

第2回認プロFD講演会を開催

2015年11月13日

11月13日(金)に富山大学附属病院2階カンファレンスルーム2において、大阪大学大学院医学系研究科精神医学教室 数井裕光先生を迎え、「第2回認プロFD講演会」を開催しました。

講演会では、数井先生には、「認知症の治療－疾患別対応の重要性とその応用－」と題して、特発性正常圧水頭症に対する腰部くも膜下腔腹腔脳脊髄嚢短絡術（L-Pシャント術）をはじめ認知症患者への対応に有益な治療法等についてご講演いただきました。

FD講演会には、富山大学、金沢大学、福井大学、金沢医科大学、国立病院機構医王病院、国立病院機構北陸病院、魚津緑ヶ丘病院、福井県立すこやかシルバー病院が参加し、活発に質疑応答や意見交換が行われました。



講師の大阪大学大学院医学系研究科精神医学教室 数井裕光先生



質疑応答の様子



文部科学省・課題解決型高度医療人材養成プログラム
北陸認知症プロフェッショナル医養成プラン(認プロ)

第2回 認プロFD講演会

講師：大阪大学大学院医学系研究科精神医学教室
数井 裕光 先生

演題：「認知症の治療—疾患別対応の重要性とその応用—」

大阪大学大学院医学系研究科精神医学教室の数井裕光先生をお招きし、「認知症の治療—疾患別対応の重要性とその応用—」と題する講演会を開催します。数井先生は神経心理学的手法により「脳とこころ」の関係を解明するために研究を行う一方で、認知症の医療とケアのための地域連携システムの充実を図るために、さまざまなユニークな取り組みをしておられます。また最近、特発性正常圧水頭症に対する腰部くも膜下腔腹腔脳脊髄液短絡術(L-Pシャント術)の有用性を立証されました(Lancet Neurology, 2015)。認知症患者への対応に有益な、大変興味深いお話を拝聴できるものと思います。学生の皆さんもお気軽にご参加ください。

担当：富山大学(開催及び発信)

日時：平成27年11月13日(金)

18:00~19:30

開催場所：富山大学附属病院2階カンファレンスルーム2
及び認プロ参加施設テレビ会議システム設置室



(配信先)金沢大学(医薬保健学域医学類教育棟地下大多目的室)、福井大学(院生棟4階 セミナー室)、金沢医科大学(基礎研究棟3階大学院セミナー室)、国立病院機構医王病院(臨床研究棟会議室)、国立病院機構北陸病院(特殊診療棟2階小会議室)、石川県立高松病院(医局会議室)、谷野呉山病院(共通棟1階ミーティング室)、魚津緑ヶ丘病院(5階会議室)、福井県立すこやかシルバー病院(管理棟2階応接室)

申し込み不要

出席者は受付で出席受付簿に記入し、教育コース履修者は本人保管用の受講票を受理の上、検印を受けてください。

●お問い合わせ先 北陸認プロ運営事務局 〒920-8640 金沢市宝町13番1号

Tel:076-265-2149 Fax:076-234-4208 E-mail:ninpro@adm.kanazawa-u.ac.jp

URL: <http://ninpro.jp/>